

令和6年度事業実施報告

1. 共創推進強化事業(共通)

取 組	実施概要
① 地域共創タウンミーティングの開催	地域住民の方から直接、地域が抱える課題等を伺い、産学官の様々な観点から意見交換を行い、大学・地域共創プラットフォーム香川の運営及び取組みに活かすことを目的として実施 ・1回目はさぬき市において開催(2/7) ・2回目は土庄町において開催(3/5)
② プラットフォームの枠組みを活用した新規実証事業	産学官共創チャレンジ支援補助金による PF の枠組みを活用し、構成員が企画・提案、実証・実践する若者の県内定着や地域課題に資する取組みを支援 【交付決定件数】17件
③ ホームページを活用した効果的な情報発信	各部会が実施する各種事業について、より効果的な情報発信が図れるよう、ホームページの改修等を実施
④ 県内企業の多様な人材確保支援	県内企業の多様な人材確保に資する取組みを提言することを目的として、中途採用・高度外国人材の活用・早期離職者対策等に関する実態調査と分析、産学官関係者による議論を通じた対策検討 また、県内企業が多様な人材確保を考えるための一助とするため、多様な人材確保等に関するシンポジウムを開催 ・プロジェクト会議 全 8 回 招聘講師、陪席者含め延べ 130 名 ・特別セミナー「富山県における中核人材確保モデル～富山”Re-Design”ラボ～」(7/1) 対面 27名/オンライン19名 ・県内企業の多様な人材確保支援プロジェクト中間報告会(10/21) 対面17名/オンライン 25 名 ・県内企業の多様な人材確保を考えるシンポジウム(2/3) 対面 49 名/オンライン35名

2. 高大連携・進学推進事業（進学・教育部会）

取 組	実施概要
① 出前講座・体験講座等への講師派遣	・出前講座実施件数:79 件 県内大学等で実施する出前講座の情報を集約し、県内高校へ周知 ・香川わくわく子ども大学開設講座数:14 講座 【参加者】小学生 241 名(親子 225 組) 各県内大学等がそれぞれの特色を生かして、県内小学生を対象とする講座を開設
② 県内大学等合同進学説明会開催	昨年度より実施校が1校増加し、5校(琴平高校、香川中央高校、高松中央高校、小豆島中央高校、高松東高校)で実施。延べ1261名の高校生に対し、県内大学の魅力等を発信 また、県内高校・大学を卒業し、県内企業へ就職した OB/OG が参加し、ロールモデルとして県内大学等の魅力を PR

③ 合同大学説明会・交流会開催	高松東高校で生徒対象の合同進学説明会と同時開催。 教員 20 名が参加
④ 高大連携キャリアデザイン研修	香川県高等学校 PTA 連合会との連携により、保護者を対象とする 「第 2 回県内大学・短大合同進学説明会」を開催(11/9) 【参加者】 県内高校保護者・生徒・教員 対面約 80 名、オンライン約 30 名 機関紙「高 P 連だより」に県内大学等の紹介記事を掲載(10 月、2 月)
⑤ デジタルキャンパスガイドの効果的な活用	「デジタルキャンパスガイド」の運用ルールを策定し、掲載情報を更新。 キャンパスガイド訪問者数増加及び夏休み期間中のオープンキャンパスへの誘導を目的に、県内中高生にチラシ約1万枚配布(7 月) その他、Web 広告等で情報発信中(2 月28日～3 月末)
⑥ 外国人留学生対象の合同進学説明会	2 校で実施 ・穴吹ビジネスカレッジ日本語学校 参加者 23 名 ・フューチャーデザイン日本語学校 参加者 20 名

3. 大学等連携強化事業（進学・教育部会）

取 組	実施概要
① 単位互換	開設科目数 603 受講者数 5人
② 大学等教員のFD・SD研修の実施	・「2040年グランドデザインのその後～最新の政策動向とさらなる人口減少への対応～」(11/11、PF香川主催)【参加者】22名 ・危機管理シンポジウム(12/9、香川大学主催、PF香川共催) 【参加者】210名(会場74名、オンライン136名) ・数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロックシンポジウム(3/4開催、香川大学主催) 【参加者】92名(会場47名、オンライン45名)
③ 国際交流会(学生)の開催	県内大学等の留学生を対象とする交流会を開催(12/17) 【参加者】県内大学等留学生 8名(中国、インドネシア、台湾、ベトナム、ネパール)
④ リスクマネジメント活動	危機管理シンポジウム(12/9、香川大学主催、PF香川共催) 参加者数 210名(会場74名、オンライン136名)
⑤ 地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会	講師(リクルート進学総研所長 小林浩氏)を招聘し、県内大学等の担当者向けの講演を実施、意見交換(11/11)
⑥ 数理・データサイエンス・AI教育事業	共通の教材作成、授業用コンテンツ制作委員会にて検討 (令和7年度試行、令和8年度実施予定)

4. キャリア支援事業（就職・産業振興部会）

取 組	実施概要
① 「かがわーくフェア」の強化・充実	大学等の新卒者・既卒者及び中途採用希望の就職促進や県内企業の人材確保を支援することを目的として、「就職面接会」や「企業説明会」等を実施する「かがわーくフェア」を開催 【参加者】 令和6年4月開催 対面延115名/オンライン延11名、企業 111 社 令和6年11月開催 オンライン 139 名、企業 83 社 令和7年3月10日 対面 139 名、企業 153 社
② 業種別オンライン県内企業見学ツアー	県内大学等の学生の県内企業に対する理解を増進させ、県内企業への就職及び県内定着を図ることを目的として、県内企業による Web 会議を用いた業種別の企業説明会を開催 【参加者】(全てオンライン参加者) 8月 21 日(水) 39 名 8月 30 日(金) 33 名 9月 3日(火) 40 名 計112名(香川大学 44 名、四国学院大学14名、徳島文理大学13名、高松大学8名、香川短期大学27名、香川高専2名、県外学生 4 名)、県内企業18社
③ うどん県の自治体で働こう大懇談会	県内大学等の学生を対象とする地元自治体への就職を考える懇談会を開催し、地元自治体や地域で働くことの動機付けとなることを目的として、学生と県内自治体の担当者や OB・OG 職員が一同に集まる大懇談会を開催(9/25) 【参加者】 対面44名(香川大学44名)、県内自治体等 16 団体
④ 学生・企業の就職先選定等の実態把握と対策の検討	県内企業の採用活動等に関する実態調査及び学生の就職活動状況等調査の結果を踏まえ、県内大学等学生の県内定着に資する取り組み等について検討(地域活性化部会と連携)
⑤ 外国人材活用セミナー&交流会	外国人留学生等が香川県の魅力に触れ、県内で活躍できるよう、県内就職の支援を行うことを目的として、外国人留学生等の活用や雇用手続き等に関するセミナーや県内企業経営者・担当者と外国人留学生との交流会を開催(11/11) 【参加者】 対面 15 名(外国人留学生)、県内企業等 15 社(28 名)
⑥ 学生と県内企業との交流会(県内大学生・短大生・高専生キャリア形成チャレンジ)	学生の早期のキャリア意識醸成を図るとともに、県内企業の魅力を発信することを目的として、県内大学等 OB・OG経営者と学生との交流会を開催(12/26) 【参加者】 対面 20 名(香川大学7名、四国学院大学3名、徳島文理大学1名、香川短期大学6名、香川高専3名)、県内企業(経営者)4社

5. 地域企業魅力発信強化事業（就職・産業振興部会）

取 組	実施概要
① 学生による企業インタビューシブの実施	高校生・大学生等が県内中小企業の事業内容や魅力を理解することで、香川県に残る(戻る)きっかけとすることを目的として、県内企業経営者や従業員に、企業理念や仕事のやりがいなどのインタビューを行い、「働くこと」についての意味を考える取組み 【高校生】 5校(三木高校、高松商業高校、飯山高校、志度高校、観音寺総合高校) 279 名 【大学生】 高松大学 9名
② 高校、大学等のイベント等を活用した地域の魅力発信	高校生、大学生等に県内産業及び県内産業に関わる企業や団体の魅力発信を行い、県内定着に繋げることを目的として、高校・大学祭等のイベントにおいてブースを出展(①農畜水産物の魅力発信に関するもの②中小企業の魅力発信に関するもの) 【参加者】 ①大学生 37 名(香川短期大学 37 名) ②高校生 112 名(飯山高校 112 名)、一般(大学生を含む)177 名
③ 地元中小企業魅力発見ツアー	普段接する機会が少ない優れた技術を持つ県内中小企業等の製造現場を見学し、熱い思いを持った若手経営者や社員の考え方等に触れてもらうことで、県内企業の仕事を身近に感じてもらい、県内企業で働くことを考えるきっかけとなることを目的として、県内高校生及び県内大学生等を対象とする企業見学ツアーを開催 【参加者】 大学生 9 名(香川大学 7 名、高松大学2名) 高校 17 名(高校生 14 名、保護者 3 名)

6. 地域活性化実践事業（地域活性化部会）

取 組	実施概要
① 学生等による観光等地域資源の情報発信	若者目線での地域の魅力PRと学生らの地域理解促進を図ることによる人材の育成・定着、地域づくりの促進を目的として、学生らが、自らの視点で観光等地域資源を見つめ、体験取材を行い、県観光協会インスタグラムで情報発信。また、「効果的な情報発信のためのSNS講習会」を6月に開催し約40名が参加。 【大学生】 ①11/19 宇多津・琴平「2day Trip」 ②11/20 綾川「体験スポット4選」 当月の記事の平均閲覧数:21,889に対し、上記2本:28,492
② 地域活性化に係る先進事例勉強会の開催等	地域活性化に係る先進事例を視察し、そのポイント等を学び、県内各地域への横展開を図ることを目的として、関係人口及び移住促進等がテーマの先進地視察を2回実施。 ① 洲本市 9月17日実施 26名参加 ② 西条市 2月12日実施 24名参加 先進地視察で学んだポイントを、構成員に共有。

③ 地域を支える人材等に関する実態把握	人材の県内定着の観点から、就職・産業振興部会と連携して企業の採用に係るアンケート調査結果と就活生向けのアンケート調査結果を照らし合わせることで見えて来た、大学生の就職と企業の採用意識のギャップについて、ヒアリング調査を実施。その結果を、下記④の交流会にて発表(3/18)。
④ 産学官関係者の連携強化に向けた交流促進	地域で活躍する産学官の関係者や学生らがつながり、相互理解を深め、連携事業創出のための基盤づくりを進めることを目的とした、産学官連携交流会の開催。 ① テーマ:社員の成長(大学等における社会人教育) 11月22日開催 参加者:46名 ② テーマ:就職と採用のギャップ 3月18日開催 参加者:84名
⑤ 学生との連携を図る活動情報の集約・発信の仕組みづくり	より多くの学生が地域と関わることにより、地域づくり・地域連携の促進を図ることを目的として、自治体等が学生との連携・参画を図って実施する活動やイベント・行事等の情報を集約し発信する仕組みを構築。 3月19日時点:募集5件、参加学生約30名